

国語

記述問題集

Vol.2

● 本書の特色と構成 ●

このテキストは、公立高校入試レベルの記述問題に対応できる実戦力を養成するための教材です。精選された素材によって、効率的かつ徹底的に記述の仕方をマスターできるような、また、本格的な受験勉強にも役立つ内容を持たせて編集してあります。

本書は記述問題集という性格上、ほぼ完全に記述問題のみで構成されています。主な設問形式は、過去の入試問題等の分析から浮かび上がったパターンを、それぞれの単元の「学習のねらい」に適宜組み込み、その単元で集中的に学習できるようにしてあります。なお、最終単位には、提示されたテーマに基づく課題作文の問題も入っています。

目次

単元のねらい

8	7	6	5	4	3	2	1
総合問題	古文	韻文	説明的文章(3)	文学的文章(2)	説明的文章(2)	文学的文章(1)	説明的文章(1)
.....							
② 事実関係をとらえる	① 古文を解釈する	② 短文を作成する	① 語句の内容・意味を説明する	② 登場人物の心情を記述する	① 事実関係を記述する	② 省略部分を記述する	① 指示内容の記述
.....							
30	26	22	18	14	10	6	2

1

説明的文章 (1)

学習のねらい

- | | |
|-------|---------|
| ② | ① |
| 理由の記述 | 指示内容の記述 |

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

20

15

10

5

45

40

35

30

25

(注) ホモ・サピエンスⅡ「人類」の学名。

□(1) — 線①「ちよと困ったような顔をした」とありますが、なぜですか。

①	②	
		③
④	⑤	

□(2) — 線②「この話はなかなか感動的である」とありますが、なぜ「感動的」のですか。「倫理的に高度」ということを用いないで、三十字以内(句読点も字数に数えます)で書きなさい。

□(3) — 線③「類人猿は人間に近いという皮肉な結論に至る」とありますが、この「結論」はなぜ「皮肉」のですか。この段落の内容から考えて、「人間的」ということを必ず用いて、四十字以内(句読点も字数に数えます)でわかりやすく説明しなさい。

□(5) — 線④「この論法」とは、どのような論法ですか。「〜という論法。」という形で、二十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□(6) — 線⑤「そのように評価する基準」とありますが、どのような「基準」ですか。「〜基準。」という形で、二十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□(7) — 線⑥「このような姿勢」とは、どのような姿勢ですか。「〜姿勢。」という形で、二十五字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



25 20 15 10 5



45 40 35 30

(注) 捕食者Ⅱある動物を捕らえて食う動物。
〈本川達雄「ゾウの時間ネズミの時間」より〉

2

文学的文章(1)

学習のねらい

- ① 省略部分を記述する
- ② 登場人物の心情を記述する

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

20

15

10

5

(注)

ガンドⅡがんと。大型のノコギリ。
そそぎⅡすすぎ。

〈水上勉「閑話一滴」より〉

45

40

35

30

25

庫裡＝寺の台所。寺の住職や家族などの居間。
粹人＝風流な趣味をもつ人。

□(1) — 線①～④のカタカナを漢字に直して書きなさい。

㉔	㉓
㉒	㉑

□(2) — 線①「飯場」とありますが、ここではどういう意味ですか。「木挽きが」 という形で、三十字以内(句読点も字数に数えます)でわかりやすく説明しなさい。

木挽	き	が

□(3) — 線②「さっきの話し声はと気にしているとありますが、「話し声は」のあとに省略された言葉があると考えられます。考えて十五字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

話し声は

(4) — 線③「子供心にも不思議に思えたが、考えてみると不思議ではなかった」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

□① なぜ「子供心にも不思議に思えた」のですか。その理由を、三十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□② なぜ「考えてみると不思議ではなかった」のですか。その理由を、二十五字以上三十五字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□(5) — 線④「いまも臉にあって、涙をおぼえる」とありますが、それはなぜですか。二十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

□(6) — 線⑤「いったい、そのスローガンを唱える人たちの中で、心から本にもを語りかける者がいるだろうか」とありますが、筆者は「そのスローガンを唱える人たち」と比べて、自分の「父」はどうだったと考えていますか。「そのスローガン」が何を指しているかを明らかにした上で、五十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

2 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。



(注)

ききょう 〓 キキョウ科の多年草。

灌木 〓 低木。

吹きしおられた 〓 吹いて痛め苦しめられた。

ふすま 〓 掛けぶとん。

たゆたっている 〓 ただよっている。

〈幸田文「季節のかたみ」より〉

一抹去来する。ほんの少し心を行き来する。

反故＝書画などを書き損じて不用となった紙。

- (1)——線①「土のふすまを深々と、また来年まで、と名残惜しさが尾を引いて」とありますが、これは、「土のふすまを深々と」①、また来年まで②、と名残惜しさが尾を引いて」のように書き換えることができ、二カ所省略があると考えられます。それぞれの□に入る適切なことばを、①は五字以内、②は十字以内で答えなさい。

[illegible]

- (2) — 線②「お互いさまに仕方のないことだろう」とありますが、何が、なぜ、「仕方のないこと」なのですか。「くだろう。」という形で、三十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

だ
ろ
う
○

- (3)——線③「新居はどこことなくうそ寒いような気がする」、④「なんだか充実していないような、すきまだらけのような気がして、落ち着かないんです」とありますが、「私(筆者)」は、彼らがそう感じるのはなぜだと思っ
ていますか。四十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

- (4) —線⑤「一抹去来するもの」とありますが、何が「去来する」のですか。三十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

[illegible]

- (5) ——線⑥「もしこれに注意されなかったとしたら、どんなに恥ずかしいお別れのしようにしたかと思う」とありますが、「恥ずかしいお別れのしように」とは、どんなことですか。「く別れること。」という形で、四十字以内（句読点も字数に数えます）で答えなさい。

[illegible]

- (6) 線⑦「白い小菊がたくさん入れてあった」とありますが、だれが、何のために、こうしたのですか。二十字以内(句読点も字数に数えます)で答えなさい。

[illegible]